

岡谷商工会議所

会報

地域に貢献し行動する

フェイスブックでも
日々情報発信をしています!

2020
Vol.494

6

明けない夜はない

新型コロナウイルスなんかには負けないで!!

商工会議所は、苦境にある企業の皆さんに寄り添い
市や関係機関との連携を強化して経済対策を講じます。



▲新型コロナウイルス対応について、商工会議所を代表して意見を述べる小林会頭

岡谷商工会議所と岡谷市は、より連携を強化して新型コロナウイルス対応を行うための情報交換会を5月11日に岡谷市役所で開催。引き続き、連携して企業支援のための経済対策を行うことを確認。また、第2弾の経済対策の方向性をまとめました。(詳細は3ページ・裏表紙に掲載。写真は岡谷市民新聞社提供)

●CONTENTS

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の皆様へ
- ・ 岡谷きつね祭イベント開催中止について
- ・ 提携電子証明書の割引販売制度のご案内
- ・ 新型コロナで進むビジネスのネット化に備えよう
- ・ 商工会議所 L O B O 調査 (早期景気観測)
- ・ 定例相談のお知らせ
- ・ 会員紹介

鳥かつ / リカーショップハヤカワ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の皆様へ

岡谷商工会議所では、新型コロナウイルスに関する中小企業・小規模事業者支援として経営相談窓口を開設して、国や県などの各種支援制度のご紹介、申請等の支援を行っています。資金繰り対策の融資、給付金・協力金・助成金・補助金の申請など、お困りのことはお気軽にお問い合わせください。ご来所いただく前にお電話いただければスムーズに対応いたします。

最新の支援制度は当所ホームページに特設コーナーを設けて紹介しています。以下、現在申請等の対象期間の制度や当所が行う支援事業を紹介します。

1. 持続化給付金

感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を下支えし、再起の糧としていただくため、事業全般に広く使える給付金が支給されます。

■給付額 中小法人等は200万円、個人事業者等は100万円
※ただし、昨年1年間の売上からの減少分を上限とします。

■売上減少分の計算方法

前年の総売上(事業収入)

(前年同月比▲50%月の売上×12ヶ月)

計算例)前年の総売上：1,000万円 前年同月比▲50%月の売上：70万円

1,000万円－(70万円×12ヶ月(=840万円))=160万円

→中小企業等であれば160万円、個人事業者等であれば100万円支給

■給付対象の主な要件 ※商工業に限らず、以下を満たす幅広い業種が対象です。

- (1)新型コロナウイルス感染症の影響により、ひと月の売上が前年同月比で50%以上減少している事業者。
- (2)2019年以前から事業による事業収入(売上)を得ており、今後も事業を継続する意思がある事業者。
- (3)法人の場合は、
 - ①資本金の額又は出資の総額が10億円未満、又は、
 - ②上記の定めがない場合、常時使用する従業員の数が2000人以下である事業者。

■持続化給付金の申請方法 ※インターネットでの申請のみとなります。

- (1)持続化給付金ホームページへアクセス！

持続化給付金

持続化給付金の申請用HP (<https://jizokuka-kyufu.jp>)

- (2)申請ボタンを押して、メールアドレスなどを入力[仮登録]
- (3)入力したメールアドレスに、メールが届いていることを確認して、[本登録]へ
- (4)ID・パスワードを入力すると[マイページ]が作成されます

●基本情報 ●売上額 ●口座情報 を入力

- (5)必要書類を添付

●2019年の確定申告書類の控え ●売上減少となった月の売上台帳の写し ●身分証明書の写し(個人事業者の場合)

※スマホなどの写真画像でもOK

(できるだけきれいに撮ってください！)

- (6)申請 持続化給付金事務局で、申請内容を確認 ※申請に不備があった場合は、メールとマイページへの通知で連絡が入ります。

- (7)入金 通常2週間程度で、給付通知書を発送/ご登録の口座にご入金します。

《インターネットを利用できない方、利用が不慣れな方向け》

■持続化給付金申請支援窓口が開設されています！

申請会場 テクノプラザおかや2階IT支援室

※完全事前予約制です。予約用電話番号は『Tel.0570-077-866』又は、『Tel.0120-835-130(自動音声)』へお掛けください。

※申請には上記の必要書類を全て揃えてお越しく下さい。

ご用意できない書類がある場合は、事前に当所までお問い合わせください。

2. 雇用調整助成金

雇用調整助成金は、経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持を図るための休業手当に要した費用を助成する制度です。新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、一時的な雇用調整(休業等)を実施することによって、従業員の雇用を維持した場合に助成されます。

【雇用調整助成金の特例措置を更に拡充】

厳しい状況の中にあっても、事業主の皆様は、雇用を維持していただくため、雇用調整助成金について申請書類の簡素化や助成率の引上げ等を実施してきましたが、さらに休業手当を支払うことが厳しい企業においても、労働基準法上の基準(60%)を超える高率の休業手当が支払われ、また、休業等要請を受けた場合にも労働者の雇用の維持と生活の安定が図られるよう、解雇等を行わず雇用を維持する中小企業に対し、

- (1)都道府県知事からの休業等の要請を受けた場合は、一定の要件のもとで、休業手当全体の助成率を100%にする

とともに、

- (2)要請を受けていなくても、休業手当について60%を超えて支給する場合には、その部分に係る助成率を100%にすることへ拡充されました。(令和2年4月8日以降の休業等に遡及して適用されます。)

《申請手続きをされる事業者をサポート》

■個別相談会を開催して申請手続きを支援します！

日程 2020年6月9日(火)、23日(火)

※いずれも4枠4事業者様まで(先着順、1社1回)

時間 いずれも10:00～11:30、12:30～14:00、

14:00～15:30、15:30～17:00

会場 岡谷商工会館

相談対応者 長野県社会保険労務士会

諏訪支部派遣社会保険労務士

※完全事前予約制です。予約は当所指導振興課(Tel.23-2345)までお掛けください。(お申込みは同封のチラシ参照)

3. 長野県「飲食・サービス業等新型コロナウイルス対策応援事業」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域の中小企業者がまとまり、グループを形成して共同で取り組む新しい事業に要する費用を補助する制度です。

■補助対象者

- 長野県内に事業所を有する中小企業者等（飲食店・宿泊事業者等）で形成されたグループ（3者以上）であること
- サービスの提供方法の改善や新規顧客開拓など、新しい事業をそのグループで共同して取り組むこと等

■補助額

補助事業者あたり300万円以内

■補助率

ソフト事業：10/10以内（ハード事業以外の事業）
ハード事業：9/10以内（資産形成に資するもの）
※1件10万以上の備品の購入等

■申請期間

【第2期】5月21日（木）から6月3日（水）
【第3期】6月4日（木）から6月17日（水）

4. 持続化補助金

経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対して50万円を上限に補助金（補助率：2/3）が支給されます。計画の作成や販路開拓の実施の際、商工会議所の指導・助言を受けられます。

■申請スケジュール

第2次締切：令和2年6月5日（金）[締切日当日消印有効]
第3次締切：令和2年10月2日（金）[締切日当日消印有効]
第4次締切：令和3年2月5日（金）[締切日当日消印有効]

※各締切前に個別相談会を実施予定です。第2次締切については5月下旬に終了しています。

5. 新型コロナウイルス感染症に関する岡谷市経済対策【第2弾】

(1) 事業者感染症対策支援・

飲食店等利用促進及びオカヤペイ普及促進事業

① 新型コロナ感染症拡大防止等に関する事業者等支援補助金

補助対象者：接客を伴う中小事業者（飲食業等以外）

補助対象経費：感染症対策に要する経費（消毒液、従業員のマスクの購入費用、客席間仕切りの設置、施設の消毒作業の委託費など感染防止にかかる経費）

※固定資産にかかる経費は除く

補助率：10/10以内

補助対象期間：4月～8月末まで（遡及適用可）

上限額：50千円

② 新型コロナ感染症拡大防止及び飲食宅配・テイクアウトサービス実施支援補助金

補助対象者：飲食業等（食事提供施設等）を営む中小事業者（チェーン店は除く）

補助対象経費：

(ア) 感染症対策に要する経費（消毒液、従業員のマスクの購入費用、客席間仕切りの設置、施設の消毒作業の委託費など感染防止にかかる経費）

※固定資産にかかる経費は除く

(イ) 飲食宅配・テイクアウトサービスに関する経費（消耗品、備品購入費、宅配等にかかる使用料・賃借料、技術指導・販売促進・許可申請費用等）

※テイクアウトサービスを行う岡谷商工会議所の情報掲示板又は市の1店1品（逸品）プロジェクトに登録に努める。

補助率：10/10以内

補助対象期間：4月～8月末まで（遡及適用可）

(ア)、(イ)合計上限額：100千円

③ 飲食店等の宅配やテイクアウト等利用促進に関する補助

岡谷市内の飲食店等の宅配やテイクアウト等を2店舗以上（各店500円以上）利用した方に対してオカヤペイ500ポイントを付与し、オカヤペイの普及とともに市内経済を循環させる。また、交付するポイント総額は250万円（250万ポイント）分とし、先着順にて交付する。申請は店舗レシートを貼付し商工会議所に提出する（同一店の2枚貼付は不可）。

購入対象期間：6月～8月末まで

ポイント付与期間：6月～9月末まで

④ 食事提供施設のテイクアウトチラシ作成

岡谷市内で飲食業を営む事業者を掲載したチラシ（両面カラー）25,000部を作成する。周知は全戸配布及び岡谷商工会議所会報誌へ折込み、チラシ掲載店への設置により市民の利用促進を図る。

(2) 商業等事業継続緊急支援事業（家賃相当額の一部補助）

外出自粛等の影響により売上が急減する中、市内事業者を中心に家賃等の固定費負担が経営を圧迫させています。そのため、“1ヶ月間の売上が前年同月比50%以上減少”もしくは“3ヶ月間の売上が前年同期比30%減少”している市内商業会会員事業者等に対し、4～6月までの3ヶ月分の家賃について、補助率1/3以内で補助します。補助上限額は6万円（3か月分合計）です。

※支援対象の事業者（下記の商業会等の会員事業者等） 童画館 通り商業会、イルフプラザ店舗会、イルフプラザアミューズメント管理組合、いとまち商業会、本町商業会、新屋敷商業会、銀座商業会、東銀座商栄会、田中通り商業会、広域商業会、レイクウォーク岡谷テナント商店、ライフガーデン岡谷、ララオカヤ管理組合
※市「商業等活性化補助金」による家賃補助を受けている事業者は対象外とする。

(3) 商店街街路灯の電気料臨時支援事業

外出自粛等の影響により、商店街全体の売上が急減しており、街路灯の維持管理も大きな負担となっています。現在、市内商業会（6団体）が管理運営する街路灯については、電気料の年額1/3分（上限27万円）を補助しているところ、残りの商業会負担分（年間街路灯電気料の約2/3分）についても追加補助することで、1年間分の街路灯電気料負担をゼロにします。

※童画館通り商業会、中央通り4丁目商業会、いとまち商業会、新屋敷商業会、銀座商業会、東銀座商栄会



第68回 岡谷きつね祭 イベント開催中止のお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月18日（土）に開催を予定していた「第68回岡谷きつね祭」における花嫁花婿行列・結婚式等のイベントは中止いたします。
なお、神事（長塚稻荷・お福稲荷）につきましては、当日午前中に関係者のみで行います。

お問い合わせ ●岡谷きつね祭実行委員会（岡谷商工会議所内）
〒394-0021 岡谷市郷田 1-4-11 ☎23-2345 FAX 22-9056
岡谷きつね祭ホームページ <http://www.okayacci.or.jp/kitsune/>

提携電子証明書の割引販売制度のご案内

電子証明書は、ネット社会における印鑑登録証明書ともいえるものであり、信頼のインフラとしての役割と機能を持つものです。国民個々人は、1. 国民又は市民としての顔と2. ビジネスマンとしての顔を使い分けています。このため電子証明書も用途に応じて最低でも、個人認証とビジネス認証の2種類は必要になると考えられています。前者は都道府県知事が住民基本台帳に基づく公的個人認証として発行するものが主流になると考えられており、後者は民間（認証局）において発行される証明書（ビジネス認証）が使われることが期待されているところです。

ビジネス認証は民間が発行するため、その発行に対する信頼は、技術・セキュリティー・審査といった運用面のみならず、第三者機関である認証局自体に対する社会的な評価と信頼が基礎となります。

岡谷商工会議所では、(株)帝国データバンクとセコムトラストシステムズ(株)が発行する電子証明書を会員に対し、特別料金で提供できるサービスを行っております。

会員割引が適用される電子認証

(株)帝国データバンク

1.TDB電子認証サービスTypeA（ICカードタイプ）

セコムトラストシステムズ(株)

- 1.セコムパスポート for G-ID [一般向け証明書]（ダウンロードタイプ）
- 2.セコムパスポート for G-ID [行政書士電子証明書]（ダウンロードタイプ）

※会員特別割引には、会員確認判別書類が必要です。

お問合せ先 岡谷商工会議所 TEL：23-2345

遺志金

ミクナスファインエンジニアリング(株) 代表取締役
林誉英殿よりご尊父(故義郎殿)の遺志金をいただきました
ここに感謝を申しあげ心よりご冥福をお祈り申し上げます

遺志金

税理士法人 瀬戸会計事務所 所長
瀬戸雅三殿よりご尊父(故清明殿)の遺志金をいただきました
ここに感謝を申しあげ心よりご冥福をお祈り申し上げます

新型コロナで進む ビジネスのネット化に備えよう

新型コロナウイルス感染症の拡大により世の中のビジネスは大きな影響を受けています。飲食業、小売り・サービス業をはじめ、まったく商売にならない人も多くいらっしゃると思います。とにかくここはさまざまな支援を利用してなんとか生き残るしかありません。

今回の出来事は、ゆるやかに起きていたビジネスのやり方を大きく変化させる側面もあります。その一つがインターネット活用の拡大です。いろいろな地域の私の知り合いの飲食店でも、これまで取り組んでいなかった持ち帰りメニューをつくり、ネット通販できる商品開発、コアなファンとのつながりを強める方策、新規客を呼び込むための情報発信など、慣れないパソコンと向き合いながらネット活用を始めるところが増えています。

今回は、時代の変わり目にネットを活用し、お客さんのニーズと向き合ってピンチを切り抜けたという話題を紹介します。

高知県に高知競馬という地方競馬があります。人口減もあって利用者はどんどん減り、2008年にはかつて220億円あった年間売り上げが38億8000万円にまで落ち込み、赤字に転落しました。それが、19年には、前年より140億円増えて570億円と大きく成長し、過去最高を記録しました。現在は無観客でレースを開催して好調に売り上げを伸ばしているそうです。かつてハルウララという連戦連敗の競走馬が所属していたことくらいしか話題がなかった地方競馬がここまで回復できたのは、(1) インターネット時代になっ

て馬券が全国から買えるようになったこと、(2) 全国のコアなファンに向けた商品企画に取り組んだこと、(3) 地元の客向けにファミリーや女性が行きやすい環境を整え、魅力的なイベントを実施したことが挙げられます。

ネットで商品が売れるなら、大市場から遠い地方にあるというデメリットはさほど不利になりません。面白いのは全国からファンを引き付けるためにあえて他の競馬場のレースが終わった後にレースを開催したり、地元の成績が良くない馬ばかりが走るレースを企画したりしたこと。これは予想が難しいため高配当が期待できると人気を呼びました。地方にあってマイナーな存在ゆえに、そこに所属する競走馬のことが良く知られていないというマイナスをプラスに変えた発想がありました。

一方でリアルに足を運べる地元の観客に対しては、トイレをきれいにしたり「カレーフェスタ」といった食のイベントを実施したり、女性やファミリーが遊びに行っても楽しい場所に改善しました。

高知競馬のV字回復からは、ネット活用とネットの先にある、よりコアなお客さんのニーズや消費スタイルを考えて商品やサービス内容を見直すこと、ネット以外の直接顔が見えるお客さんについては、ターゲットを広げてリピーターを増やす工夫を凝らすことなどのヒントが得られます。今回の事態は乗り切るだけでも大変ですが、その先には、ビジネスシーンに広くネット活用が進んだ世界が常識になっているはず。世界が常識になっているはず。

日経BP社「日経ビジネス」シニアエディター

渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。全国各地のものづくり企業、自治体、地域商社やDMOなどを取材、地域に持続的に稼げるビジネスをつくることをテーマにした著書『地方発ヒットを生む逆算発想のものづくり』がある。全国の商工会議所などで地域活性化や名産品開発を支援する講演などを実施している。



商工会議所 LOBO

2020.4調査結果 早期景気観測



製造業 新型コロナウイルスの流行により、自動車関連の減産や工場稼働停止に加え、一般・工作・産業用機械、金属製品など、幅広い業種の生産活動に影響が拡大しているほか、飲食業向けの需要が落ち込んでいる飲食料品関連による下押しが続き、大幅悪化。リーマンショックの影響が強く残る2009年9月(▲67.0)以来の水準に落ち込んだ。

- 「外出自粛の動きが広がり、宅食事業者向けや量販店向けの受注は堅調だが、外食産業や給食関連の引き合いが軒並み悪化している」(水産食料品製造業)
- 「自動車メーカーが国内外の工場の稼働を停止した影響により、受注が減少。先行きが見通せず、新規採用を行いたかったが、踏み切れない」(工業用プラスチック製品製造業)

小売業 新型コロナウイルスの流行に伴う緊急事態宣言の影響から、買いだめなどによる飲食料品・日常消耗品等の売上増は一部でみられるものの、外出自粛に伴う客数の減少に加え、入学・進学や新生活にあわせた需要が急減したことなどから、悪化。休業や営業時間の短縮、イベント・物産展の中止など、影響の長期化を懸念する声も多く聞かれた。

- 「巣ごもり消費の拡大により、食料品や酒類などを買いだめする消費者が増加し、売れ行きは堅調。他方で、新型コロナウイルスの収束が見通せない中、日持ちする食料品やインスタント・レトルトなどの需要増により品薄が懸念される」(スーパー)
- 「4月は入学式や各種イベントなどにより一年で一番の繁忙期だが、中止や縮小が相次ぎ、売上がほぼない状況に陥っている」(和菓子小売店)

建設業 新型コロナウイルスの流行に伴い、中国で生産される住宅設備機器や建築資材などの納品遅れ・欠品の影響が続くほか、店舗や宿泊施設など、民間の新設・改修工事の中止・延期が相次ぎ、大幅悪化。

- 「新型コロナウイルスの収束が見通せないため、契約直前だった顧客の新規工事が延期となったほか、緊急事態宣言を受けて、都内の設計事務所が5月6日まで休業を決定したことから既存案件の工期にも影響が出ている」(一般工事業)
- 「老人ホームや病院等の塗装工事の延期が発生。また、1000万円を超える改修工事の案件もあったが、新型コロナウイルスの影響により部材の調達が困難になったことから中止を決定した」(塗装工事業)

卸売業 新型コロナウイルスの流行に伴い、外出自粛や休業、営業時間の短縮などの動きが広がる中、農畜水産物・飲食料品関連をはじめ、飲食・宿泊業向けの商品を扱う業種で売上が急減していることが押し下げ要因となり、大幅に悪化。

- 「ゴールデンウィークに備え、5月までシャンプーなどホテル用アメニティの在庫を積み増していたが、新型コロナウイルスの影響により休業を決めたホテルもあり、引き合いが急減。在庫品の支払いにより資金繰りが厳しくなっている」(化粧品卸売業)
- 「飲食業向けなどの水産加工品の受注が落ち込んだことで在庫過剰となり、賞味期限切れによる廃棄も発生している。また、中国やヨーロッパ、南米から輸入している商材では入荷の見通しが立たず、今後、価格高騰が懸念される」(食料品卸売業)

サービス業 新型コロナウイルスの影響により、観光需要の激減や消費者の外出控えなどにより売上が落ち込んだ宿泊業や飲食業で大幅に悪化。また、荷動きが低調な運送業や外出自粛の影響により、入学・進学や新生活シーズンの需要が低調だった理容・美容業でも弱い動きがみられるなど、サービス業の景況感も大幅に悪化。

- 「取引先で出荷・入荷の停止や延期が発生し、荷動きが鈍い。また、一部では休業した顧客もあり、売上が減少している」(運送業)
- 「宴会や法要などのキャンセルが相次ぎ、売上は6割減。本来なら4月から観光シーズンに入るが、一段の売上減少が見込まれる。先行きについても、夏季の実業団や大学の宿舎利用への影響が懸念される」(飲食業)

定例相談のお知らせ

相談事項	日 時	担当会場ほか
税務個別指導	令和2年6月10日(水) 【毎月第2水曜日】 午前10時～12時	関東信越税理士会諏訪支部 担当税理士 会場:下諏訪商工会議所 予約はTEL28-6666
特許・発明相談会 (産業財産権相談会)	令和2年6月16日(火) 【毎月第3火曜日】 午後1時～午後4時	諏訪圏特許事務所連合会 会場:テクノプラザおかや TEL21-7000
知財総合支援窓口 (弁理士相談会)	令和2年6月11日(木) 午後1時～午後4時	一般社団法人 長野県発明協会 TEL026-228-5559 会場:長野県工業技術センター ※予約制(2日前までに予約) (岡谷地区では日程表以外の日も窓口支援担当者が相談に応じます。)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)の融資制度	令和2年7月21日(火) 【奇数月第3火曜日】 午前10時～午後4時 <<一日公庫相談日>>	日本政策金融公庫松本支店 融資担当者 会場:岡谷商工会議所※予約制(事前予約要) TEL23-2345
商工会議所ビジネスサポート相談会 (長野県よろず支援拠点サテライト相談会)	令和2年6月16日(火) 【毎月第3火曜日】 午前10時～午後4時	窓口相談員:広域専門指導員・経営指導員 長野県よろず支援拠点サテライトコーディネーター ※予約制(5日前までに予約)
労働相談	令和2年7月1日(水) 午後0時30分～午後3時30分	岡谷市・南信労政事務所 会場:勤労青少年ホーム※予約制(事前予約要) TEL23-4811

小規模事業者経営改善資金融資

ご融資の種類	ご利用いただける方	ご融資額	ご返済期間	利率	担保・保証人
マル経融資	常時使用する従業員が20名以下(商業またはサービス業は5名以下)の法人・個人事業主の方。 詳しくは岡谷商工会議所までご相談ください。	2,000万円以内	・運転資金7年以内 ・設備資金10年以内	1.21% 5月11日現在	無担保・無保証人です。

※上記以外にも新型コロナウイルス感染症特別貸付など各種融資制度がございますのでご相談ください。
※上記の相談会等につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響等で中止となっている場合がありますが、各窓口へお問い合わせください。

食べよう! みそレシピ

市内9社の味噌製造業社が連携して取り組む「毎月30日は岡谷味噌のヒ」に合わせ、岡谷市民新聞紙面に毎月30日に公立保育園で提供いただいている味噌を使った給食メニューのレシピを掲載いただいております。毎月30日は岡谷市民新聞紙面にてレシピが掲載されますので、ぜひご覧ください。

若竹味噌汁
岡谷市民新聞(4月30日掲載レシピ)
春のおいしいタケノコとワカメを入れた具だくさんのみそ汁です。春の味を楽しみましょう。(レシピとコメントは岡谷市保育園栄養士会(協力:岡谷市民新聞社))

材料 4人分

タケノコ(ゆで).....40g	生ワカメ.....20g
ニンジン.....20g	アサツキ.....10g
エノキダケ.....40g	だし汁.....600cc
油揚げ.....10g	みそ.....大さじ1.5弱(28g)

作り方

- ①材料を切る タケノコはスライス、ニンジンと油揚げは短冊切り、エノキダケは2分の1の長さ、ワカメは食べやすい大きさに、アサツキは小口切りにする。
- ②煮る だし汁にタケノコ、ニンジン、エノキダケ、油揚げを入れ煮る。
- ③調味 少量の煮汁で溶いたみそ、ワカメとアサツキを加えひとに立ちさせる。

※だし汁の作り方
かつお節12gに600ccの湯を注ぎ、3分置いてざるでこす。または600ccの水に煮干し(はらわたを取る)を入れ、一晩浸しておく。



会員紹介

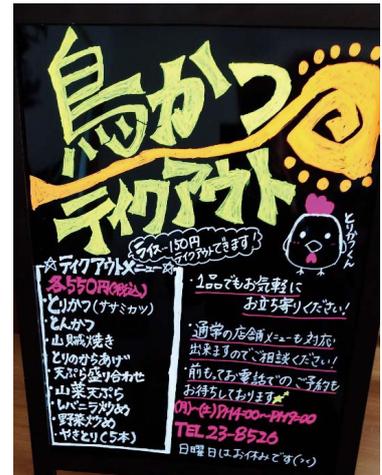
このコーナーでは会員事業所の情報を無料で掲載しています。
掲載を希望する場合は、当所までお問合せください。岡谷商工会議所:0266-23-2345

鳥かつ

テイクアウトでも、ぜひご利用ください

- 住 所：岡谷市中央町3-1-8
- 電 話：0266-23-8526
- 営業時間：17:00～23:00（テイクアウトは16:00～21:00）
- 定 休 日：日曜日

店内メニューとして提供している一品物から丼まで、テイクアウトでもお楽しみいただけるよう用意しています。注文は随時、受け付けていますが、来店前に連絡を頂ければお待たせすることなく、スムーズにお渡しできます。お店の味を、家庭でもお楽しみください。



▲山賊焼き 550円(税込)



▲天ぷら盛り合わせ 550円(税込)



▲ニラレバ炒め 550円(税込)

リカーショップハヤカワ

- 住 所 岡谷市南宮2-1-13
- 電話番号 0266-23-3523
- F A X 0266-23-1049

創業昭和49年のリカーショップハヤカワさんは岡谷東高校の近くにある酒屋さんです。店主の早川英憲さんは狭き門とされる、日本ソムリエ協会のシニアソムリエの資格を取得されています。

「日本酒、ワインを通して日常の暮らしを大切に。食の歳時記を提案し、豊かな食生活のお役に立ちたい。」と日々お客様の対応をしています。

平成元年に増設したワインセラーには常時約700本のワインを貯蔵しています。長野県産をはじめ世界各地のワインがそろっています。相談すれば予算にあったおすすめの1本を案内していただけます。

お酒の他にもお酒を飲むのにぴったりのグラスやおつまみ等も扱っています。

業者への配達だけでなく、個人宅への配達も行っています。

4月からスタートした岡谷版電子マネー「OkayaPay」の取扱店にもなっていますので、是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



Okaya Pay 取扱店



岡谷商工会議所と岡谷市との情報交換会を開催

更に、連携を強化して企業支援の経済対策を講ずることに

令和2年5月11日(月)岡谷商工会議所と岡谷市は、新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けている市内企業を支援するための情報交換会を岡谷市役所で開催しました。

岡谷商工会議所側は、小林会頭はじめ小野副会頭、中村副会頭、矢島副会頭らが出席。市側は、今井市長、小口副市長、関係部課長が出席したほか、双方の担当者など合わせて約20人が出席しました。

お互いに把握している市内企業の現状や受けている金融相談や経営相談の状況をそれぞれ報告するなど情報共有を図りました。また、今まで以上に連携を強化し、市内企業を支援するための経済対策に取り組むことを改めて確認いたしました。



▲小林会頭はじめ3人の副会頭全員が出席。岡谷市と連携して企業支援の経済対策を講ずることを確認しました。(写真提供：長野日报社)

▼岡谷商工会議所と岡谷市による新型コロナウイルス感染症対応の情報交換会の席上で合意した確認書

新型コロナウイルス感染症に関する 岡谷市経済対策に向けた連携の強化

2020年5月11日

岡谷市と商工会議所による新型コロナウイルス感染症対応の情報交換会

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、市内の多くの業種で事業活動の縮小を余儀なくされている。

市内企業の事業活動と雇用を守り、この深刻な危機を乗り越え、地域経済を着実に回復させるためにも、岡谷市および岡谷商工会議所は以下の考えを共有し、連携して地域の実情に合った経済対策を講じることとする。

1. 各組織が有するネットワークを活用し、市内企業の声を隅なく把握するとともに相互に共有し合うことで、時宜にかなった支援策を展開する。
2. 岡谷市・岡谷商工会議所間で密に連携を図り、それぞれが有する知見・ノウハウを活かすことで、必要な支援の手が確実に行き届くよう努める。
3. 役割分担を明確にし、相互に補完し合う支援策を実施・展開することで、取組の効果を最大限引き上げる。
4. 各種支援策の実施に当たっては、両組織から確実に情報発信を行うことで市内隅々まで必要な情報が行き渡る環境を構築する。

以上